



地域活性化への思いを語る赤坂良悦さん  
（左から2人目）

## 誰もが活躍できる地域を

### 八学大・大木ゼミ交流イベント

#### 五戸

八戸学院大健康医療学部の大木えりか講師のゼミは14日、五戸町の倉石コミュニティセンターで交流イベント「協・共・教・郷」を開いた。シニアの町づくり活動や障害者の社会参加をテーマに、誰もが生き生きと活躍できる地域づくりについて考えた。

町内で障害者を雇用する2事業所と、シニア1個人1団体が参加。それぞれの代表者が活動内容を語った。

同町下大町の趣味の店で活動する「趣味の店の会」は、同店がシニアの手芸品

発表の場としてスタートし、現在では中心商店街の憩いの場所となったことを紹介。同町倉石在住の赤坂良悦さんは、自治会や地域に伝わる南部駒踊りの活動などについて、自身の思いを語った。

知的障害者支援施設「やまぼと寮」は、仕出し弁当の出荷作業で働く障害者が仕事の内容を説明。新しい作業を意欲的に取り組んでいることをアピールした。

会場内では、やまぼと寮と多機能型障害福祉サービス事業所「移山寮」による食事の提供などがあり、参加者が懇談しながら味わっていた。

（田村純也）